



10月はビンゴにちょうせん！（休み時間）

図書室だより



館林市立第一小学校図書館
2025年10月号



かいうんぼん としよいいん えら
開運本は図書委員さんが選びました！



休み時間に図書室でビンゴのマスにあう本をかります。

図書委員さんにスタンプをおしてもらいます。

8ビンゴ達成したら「シール」をプレゼント！

期間は10月2日～10月31日までです。

休み時間にもやります！
休み時間の図書室で
まってるよ！

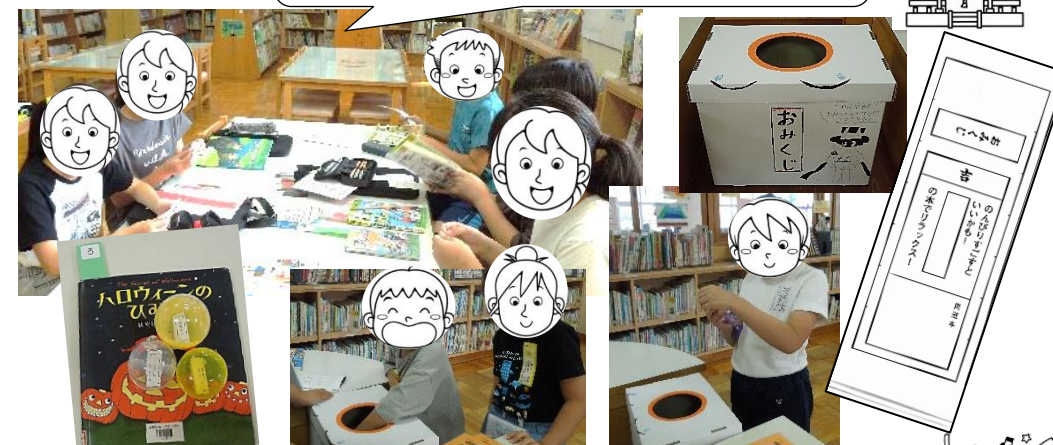


秋の読書週間とは？

10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）で「読書の力によって、平和な文化と国家をつくろう。」と1947（昭和22）年にはじまりました。

「本は心の薬。」「1冊の本との出会いで私の人生が変わった。」と語る方もいます。

みなさんも大切な本との出会いがあるといいですね。



9月には元気になる!!開運本がかりられる「開運おみくじ」をもよoshしました。読んだことなかったけど、おもしろかった…そんな本が当たったかな？



えほんで学ぼう！SDGs

5 ジェンダー平等を実現しよう

SDGsとは『私たちの未来を良くするための世界共通の目標』です。このコーナーでは、SDGsがめざす17のゴールにそった絵本を紹介しします。



地球温暖化による気候変動や海面上昇などは地球規模の問題です。世界中の人々が協力して、温室効果ガスを減らさなければなりません。

『ホッキョクグマくん、だいじょうぶ？北極の氷はなぜとける』（作：ロバート・E・ウェルズ）

私たちが使っている電気や自動車が、ホッキョクグマの暮らしをおびやかしている!? 温室効果ガスのしくみや地球温暖化による気候変動について分かりやすく説明しています。

『365まいにちペンギン』（文：ジャン＝リュック・フロマンタル）

差出人不明の宅配便で、一日一羽のペンギンが届きます。それは地球温暖化で住みかをなくしたペンギンたち。私たちの便利な毎日の暮らしを少し見直してみましょう。

参考文献『えほんで学ぶSDGs』（2022年 平凡社）

ことばを知ると
世界が広がる!?

ことばのこまど



今回は「元気」をあらわすことば

「先生、きのう、おばあちゃんにいつも元気だねって言われました。」

「そうだね。いつもはつらつとしているね!ところで、おばあさまは、健康ですか？」

「はい。大好きなお花を育てて、生き生きとしています。」

はつらつ（意味：動作や表情に元気があふれている。）

健康（意味：元気にくらしていること。）

ぴんぴん（意味：健康で元気な様子。）

かくしゃくとした（意味：としをとっても、元気のいい様子。）

例：おじいちゃんは、かくしゃくとしていて、80さいにはとても見えない。)

『言葉のたから箱②気持ちをあらわす言葉』（森山卓郎 2023年岩崎書店）より

